

# ※※※ 競技上の注意 ※※※

## 1 開会式次第

- (1) 開会宣言
- (2) 優勝旗・優勝杯返還
- (3) 競技部会長あいさつ
- (4) 競技・審判上の注意
- (5) 会場使用上の注意
- (6) 選手宣誓

## 2 閉会式次第

- (1) 成績発表並びに表彰
- (2) 競技部会長あいさつ
- (3) 閉会宣言

(注意：開閉会式は集合・整列をせず、観客席に座ったままで行う。役割のある代表生徒のみフロアへ降りることができる。)

## 2 大会日程

- (1) 第1日 団体戦全試合・個人戦ダブルス2回戦とシングルス1回戦まで
- (2) 第2日 個人戦残りの全試合

\*大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため 無観客 で行います。開館後は指示に従い、手指消毒をして観客席で待機してください。座席は、指定された席に隣と1つ空けて座る。学校間は、2席空けて座ること。

## 3 競技上の注意

- (1) ポイント…団体戦＝6オールから2 1点3ゲーム（2点連取あり）  
インターバル、サイドコーチなし。準々決勝から正式ゲーム。  
個人戦＝団体戦と同じ。  
\*正式ゲームでは、ゲーム間（2分以内）と1 1点（1分以内）のインターバルあり。

### サイドコーチについて

- 団体戦、個人戦とも、準々決勝から監督及びコーチの2名までが、インターバル時にサイドコーチできる。（マッチにふさわしい服装で行うこと。）  
ただし、監督及びコーチは、参加申込書等で大会事務局に提出している者に限る。
- 上記以外のサイドコーチについては、採用しない。（全試合）

- (2) 団体戦は2点先取で打ち切る。試合順序は複①→単→複②で行う。オーダー用紙を速やかに提出すること。進行上、複・単同時に行うことがあるので注意すること。
- (3) 審判は、初戦は本部で指定する。以後の試合は、準々決勝の前までは2線審で行うこととし、団体戦と個人戦ダブルスは敗者チーム（2名）、または敗者ペアで全て行う。個人戦シングルスは、勝者…線審・スコアシート係、敗者…線審・得点表示係で行う。  
準々決勝からは4名で審判等を行うこととし、団体戦は敗者チームで主審・線審・得点表示係、個人戦は敗者…主審・得点表示係、勝者…線審とする。（個人戦シングルスの場合は、自チームから1名連れてくること。）  
（試合終了後直ちに主審からスコアシートを受け取り、本部に報告。本部で次の試合のスコアシートを受け取り、敗者に渡すこと。運営をスムーズに行うこと。）
- (4) 審判は公正かつ厳粛に審判をすること。試合前の練習はさせず、選手を確認し、直ちに試合を始めること。
- (5) 団体戦では、団体メンバーのみコートのエンド（またはサイド）で応援すること。
- (6) 水分補給は、主審の許可を得て行うこと。ただし、蓋付きボトルを使用すること。
- (7) 氷のうを使用する場合は、やわらかいクーラーバッグに入れ、水滴を落とさないこと。

## 4 その他

- (1) 別紙で指示している新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底すること。
- (2) 上下の履き物の区別をつけ、体育館を傷つけたり、壊したりしないこと。
- (3) ジュース、菓子類の飲食は厳禁する。
- (4) 選手、応援者とも最善のマナーに徹すること。
- (5) 選手は背面に規定のゼッケンをつけること。
- (6) 貴重品の管理は各学校で責任を持っておこなうこと。